



介護体験を

聞く会



ホームページ
<http://www.yanagida-kaigo.co.jp/>

会報第208号

平成31年5月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-233-0061

*5月は25日(土)です

第206回介護 体験を聞く会 「定例会」

平成31年4月27日
(土) 三々五々館で開催

第206回

介護体験を聞く会

出席者(職員)・・柳田院長、柳田CM、柏倉CM、飯田CM、杉山、三浦、木山、板井、吉田、高橋(美)、周藤、田淵(二)家族、他・・野々目さん、長島さん、杉浦さん、長女様、杉浦さん孫様、柳澤様、中島様、多田様、森下様、藤田様
①Aさんについてご家族と情報を共有し、意見交換

②家族相談会
③介護体験を聞く会・会計報告

①Aさんの事例検討
検討の目的

来室時は寡黙で何事も器用に行うAさんですが、ご家庭では違う顔をお持ちの様です。ご家族のお困り事を皆さんと一緒に検討し、今後のケアに繋がって行ければと思います。
〔氏名〕Aさん 男性 86歳
〔生年月〕昭和7年生まれ
〔介護度 利用状況〕要介護3 週3回利用(火・木・土)

〔出身地〕 東京都
〔性格〕 真面目 寡黙
〔主介護者〕 長女さん

【既往歴】

・不整脈 ・大腸ポリープ
・前立腺肥大 ・頻尿
・腰の湾曲 ・O脚

・前頭側頭型認知症

【内服薬】

・抑肝散陳皮半夏：神経症、不眠症、小児夜泣きや疳の虫の治療に使用



玄関はいつも綺麗に(^^)

されます。通常、虚弱な体質で神経がたかぶる人に用いられます。

・マグミット錠330mg：胃酸を抑える薬。便通をよくする薬。

・ユリフ錠4mg：尿を出しやすくする薬。

・リマプロストアルフアデクス錠5mg「サワイ」

： 血の流れを良くする薬。

血液が固まるのを防ぐ薬。

・アスパラ・CA錠200：カルシウムを補う薬。

・エディロールカプセル0.75mg

：カルシウム吸収を改善する。ビタミンDを補う薬。

【生い立ち】
東京足立区に4人兄弟の長男として生まれる。小学3年生頃空襲で焼け出され母親の故郷の埼玉で暮らす。小学5年生頃、父親他界。高等学校卒業後埼玉でライターを作る会社で働



ゲームの中でも足上げ訓練

く。その後東京で運送業をする。30才〜60才富士電機の特約店の営業職に就く。65才頃大師のプールの監視員をする。

【ご家庭での様子】

・認知症になり6年目ですが少しずつですが進んでいます。ただ毎日同じ事を数十回聞いてこなくなつたので少し楽になりました。毎日の金庫の開閉も少なくなり日中、横になる事も増えました。

・趣味というか以前は毎日家に居る時は通帳を見ていたが、この頃はテレビを見ています。(耳が遠いので異常な程の音量であまりうるさい時はイヤホンで聞かせている。)

・毎晩数時間寝てトイレに起き、懐中電灯を持ち家中の鍵の点検が1時間

程続く。すぐ忘れてしま
うので、トイレ、見回り、
部屋のローテーションが
続く。

・夜、電気を点けるのに
蛍光灯など直ぐに点かな
いと切れていると思ひ込
みパチパチを数十回繰り
返す。毎晩の見回りの時
毎回なので煩わしい。

・異常におやつ、甘いも
のを好み、隠しておいて
も見つけ出し食べる。甘
いコーヒールと一緒に1日
に4、5回は食べている。
満腹中枢の異常で昼は2
回食べたりとお腹が空い
ているか判らないと言う。
・トイレの失敗多数。ご
本人は、便器の前に水が
こぼれていると言ひ張る。
今年に入り1日置きに失
敗するので、便座蓋に大
きい注意喚起貼り紙した
らだいぶ減ったが、貼り
紙になれまた増えてきた。

この頃はほぼ毎日ご本人
の使うトイレだけは掃除
をお願いしている。毎回
掃除のしかたを聞いてく
るのが大変だが仕方がな
い。
(記録下さった物の一部
を紹介しています。)

【デイケアでの様子】

ご利用日はお休みなく来
室されます。来室後から
入浴の音が掛かるまでサ
イクルをされています。
入浴へ向かわれる際はケ
アバッグ、杖(帽子被り)
を持ち、スタッフの「持
ちましようか？」の声掛
けに「大丈夫。」と階段
を上がって行きます。脱
衣所まではスムーズです
が、脱衣行為をなかなか
して頂けないので、「お
風呂空いていますからど
うぞ！」とお伝えすると
「はいはい。」と返答さ
れる時と「今日は調子が
悪い。」「頭が痛い。」
などの理由でお断りされ
る事があります。「娘さ
んに頼まれているので。」
とお願ひすると「自分の
体は自分が良く知ってい
る。」と仰られます。そ
んな時は娘さんに電話さ
せて頂きお話ししていただ
くとすんなり着替えをし
始め入浴して頂けます。
湯船に浸かっている時や
湯上りは決まって「この
まま布団に入って寝たい
ね。」としみじみ仰って
います。階段を後ろ向き

に降りるスタッフに「危
ないから前向いて。」と
優しい言葉を掛けて下さ
います。創作の時間は何
事も器用にこなされます。
色塗りや細かいパーツ作
り、ゲームは先に行つた
ご利用者の動向をしっか
り観察し、考え、工夫し
て高記録を出されます。
昼食後からBCR体操中
は椅子に座ったまま首を
後ろに大きく倒し開口し
寝入っていらつしやいま
す。

【歩行】

自立。(来室時、雨の
日以外は杖を持参されま
す。)

【食事】

箸にて自立。

【排泄】

自立。ご自身のタイミン
グで御手洗いへ行かれて
います。ご家族からのコ
メントで排便が不十分と
ある日は少々落ち着かず
何度かお手洗いに向かっ
ています。心配されてい
ます失敗は服を濡らす事
はありませんが、床が濡
れている事はあります。

【入浴】

以前はお声掛をしてお断
りされる事が多く、時間
をおいて再び2、3度お
誘ひしてやっと腰を上げ
て下っていました。しか
し最近では1回のお誘ひで
更衣室までは比較的時間
なりと応じて下さる事が
多くなりました。着脱は
ご自身で行なっています。
脱衣までは、暫くじつと
椅子に座つてからケアバツ
グの中身を確認され貴重
品をハンカチで包む等自
己管理をされた後、脱衣
行為を開始されます。服
の入ったかごを椅子
の下に器用に入れ込
み浴室に入つて行か
れます。この間に職
員が下着(パンツ)
交換をしています。
主に個浴を利用され
ています。洗髪・洗
身時は職員が声掛け
見守り、一部介助を
その日のご様子に合
わせてさせて頂いて
います。

【今後について】

何事もご自身で行う
Aさん。Aさんの様



集中してお手玉を動かします

子をご家族と情報交換を
しながら支援し続けます。
トイレ、入浴の移動、午
前中のサイクル運動以外
は、じつと座つていらつ
しゃる事が多いのでBC
R体操など積極的に参加
していただき、これから
も今と変わらずお元気に
過ごして頂けます様、体
力維持をはかっていただ
きます。
また、今回ご自宅での様
子を事細かく記録された
ものを拝見し、常に見守
りが必要で1日中気が休
まる事のない娘さんのご
苦労をしみじみと感じま

した。デイケアやショートステイ（レスパイトサービス）を利用する事で心も身体もリフレッシュして頂きたいと思います。

柳田CM：奥様が亡くなったから認知症になられたのですか？娘さんは夜は大変ですね。

ご家族…認知症が出たのは母が亡くなってからです。電話で「車はどこへ行った」と気が済まない事があったら2階に来て扉を叩くことがあります。が、今は以前よりも少なくなり年に何回かになり楽になりました。

ご家族様…小さい頃はあまり接する事はなかった。本人は小学5年生の時に自分の父親を亡くしているためか、どうやって接していいのか分かっていないようでした。たまに「自動車は？」「自転車が無いがどうした？」と言う事ありますが「自転車は母のは捨てた」と言われて納得するんですが、すぐに聞いてしまう事があります。警察にも自動車のことを言ってしまう

た事もあるんです。今でも車が運転できると思っているし、一人で暮らすと思っているんです。トイレを汚してしまう時は掃除の仕方を聞いてしています。

柳田CM：5年間で良い方に変われたから良かったですね。まだご飯も自分で食べられてますし、階段も上がれますし、男の人ですので優しく、しっかりされて居たんでしょね。

ご家族様…「生活費が足りているの？」と心配してくれることもあります。親なので最後まで見ていきたいです。

柳田CM：ご家庭でも様子などが再確認でき、今後のケアに繋がられると良いと思います。

認知症は奥が深く、一人一人のケアがありますので、参考にしていただければと思います。

楽しいとつい、手が動く！



レクリエーションの目的

皆様が利用されている高齢者施設では、様々なレクリエーションが行われています。内容は多彩ですが、中には子供の遊びの様な内容と感じている方もいるかもしれません。なぜ、レクリエーションを行うのでしょうか？ 高齢になると日常生活で身体を動かす機会も少なくなり、身体機能が低下していきます。身体を

動かすのも億劫になり、高齢である事や持病がある事を理由に自宅にこもりがちになり、筋力や体力の低下はどんどん進行してしまいます。

高齢者施設で行われているレクリエーションは何となく楽しそうだから行われているわけではなく、それぞれ指先を使うもの、頭を使うもの、身体を動かすものなど目的があります。

レクリエーションを通じて楽しみなから認知症を予防したり、身体の機能が衰えるのを予防する事により身体機能の改善だけでなく、仲間が出来る事で生活の質を高めストレス解消や心肺機能を高める事ができます。他には日中適度な運動を行う事で、夜しっかりと眠れる様になったり、食欲が出るといった効果も期待できます。

今後も皆様が興味を持って集団の輪の中で参加できるレクリエーションを考えていきたいと思えます。

デイサービス 児玉

グループホームの日常について

グループホームの朝は皆さん早くに起きられます。早起きは三文の得とことわざがありますが6時には起床され、手をつなぎ歌を歌います。これ



おやつの時間です



日課の洗濯物たたみ



いつも感謝しています

は皆さんが「仲間」だと意識してもらうためです。院長先生が毎日来られ日課となっています。

音楽が流れている中で食事をし9時には体操を始めます。鉄道唱歌体操、200回体操、歌（もし亀と名付けています）を行い10時に休憩を挟み入浴する時もあったり、天気がよければお散歩等をして過ごします。日々楽しく過ごしてもらおうように気を付けています。グループホームとは認知症の方が共に過ごし生活する場です。色々役割をもっていたいています。洗濯たたみ、掃除、

食器洗い、お盆拭き等：。昼食も一緒に食べています。午後にはプログラムを皆さんで行います。楽しんで出来て運動にもなるレクや、頭を使うレク、と様々です。指先を使うため、ぬり絵もしたりしています。午後の一歩の楽しみは皆さんおやつを楽しみにされています。お昼ご飯を作ったり、おやつを作ったり食べる楽しみもあつたりし、日々の生活をしています。

夕方皆さんで歌を歌い、それからそれぞれの部屋に行き就寝となります。認知症の方、高齢者は夜も援助が必要で、トイレの場所がわからなくなつたり転びそうになつたり等です。

時には悩み相談があつたりと毎日色々なことがありまします。9人もいれば悩みがグループホームにいますと家族になつた気持ちになります。ご興味ありますしたら一度見学に来てみて下さいね。皆さんと共同にお待ちしております。簡単ですが日々の様子や過ごし方を書かせていた

体力測定

柳田デイケアでは半年一度、体力測定を行っています。体力測定は日頃のリハビリの振り返りになり、測定結果を数値化しグラフに表す事で半年前と比較ができて身体機能の変化が分り易くなっています。

四月に行われた体力測定では身長、体重、5メートル歩行速度、左右の握力、片足立ち秒数、フランクシヨナルリーチを行いました。フランクシヨナルリーチとは立ったままの姿勢で90度に挙げた腕をできる限り前方へ伸ばしその到達距離を測定するものです。バランスを評価する方法で、バランス力を鍛えると転びにくくなり、安定した立ち座りや歩行にとても大切です。今回初めて参加される利用者さんは最初は戸惑いながらも体力測

定となるといつも以上に真剣な表情で取り組まれていました。特に握力測定では男性の利用者さんが唇を噛みしめて握力計を力強く握り締める姿が印象的で、左右の筋力と比べて、利用者さん同士で結果の用紙を見せ合うと自然と会話も弾みます。「右の方が力があるな」とか「昔はもっと握力があつたのにな」とど力仕事をしていた利用者さん同士の会話は握力の結果が気になるようです。



体力測定でバランス力計測！

そんな握力ですが、実は高齢者の方にとって、とても重要な筋力と言われています。杖、手摺り、歩行器などしっかりと握るには握力が必須です。握力は手の筋力のみが関わっているイメージがありますが、握力は下肢筋力やその他多くの部位の筋力と

相関性が高い為、全身の筋力の程度を知る指標とも言われているそうです。測定内容の意味を知ると体力測定のもちべしンも上がり易いので、利用者さんが自分の身体に關心を持ち目標を持って半年後の体力測定に臨めるようサポートしていきたいです。

柳田デイケア 住田



握力いくつかな？